

見積参加者選考調書（特定随意契約用）

調 達 件 名	スポーツによるまちづくりプロジェクト実施業務		
発 注 課	広報部広報課		
選 定 事 業 者	株式会社コンサドーレ		
随意契約の理由（相手方を特定した理由を含む。）			
本事業は、札幌市が新たな発展を遂げていくため、今後10年間のまちづくりの基本指針として策定する「第2次まちづくり戦略ビジョン」において重要な概念とする「共生社会の実現に向けた誰もが互いに認め合う社会の実現（ユニバーサル）」、「誰もが生涯健康で自分らしく活躍できる社会の実現（ウェルネス）」、「誰もが先端技術などにより快適に暮らし新たな価値の創出に挑戦できる社会の実現（スマート）」など、持続可能な魅力あるまちづくりを行政のみならず官民一体となって加速的に進めていくにあたり、広く市民と共有し、市民の未来志向の機運の醸成を図ることを目的に実施するものである。 このまちづくりの機運醸成を効果的に推進、促進していくためには、市民にとって極めて身近である「スポーツ」をテーマに、それが持つ「青少年の健全育成」「地域コミュニティの醸成」「経済発展への寄与」「国際友好・親善への貢献」といった多様な意義や効果を、様々な角度から断続的に発信し、「自分事」として未来のまちづくりを考えるきっかけを提供することが肝要である。 本契約の相手方として想定している株式会社コンサドーレは、「スポーツを通して北海道・札幌・そこに关わる人々を豊かで元気にする」という理念を持つ、1996年に札幌市に誕生した北海道初のプロスポーツチームである。札幌市に本拠を構え、25年以上に渡り市民と良好な関係性を構築しながら、身近に感じることができるような地域密着の活動を多数行っており、地域のつながりや絆を生み出している。 また、核となるサッカーだけではなく、バドミントンやカーリングなどグループ内で複数のスポーツチームを運営するなど、まさに先に記載した理念を形にする活動を行っている。 試合の観客動員数が多いものだと約40,000人を動員、ファンクラブ会員数は13,600人を超え、パートナー企業数は175社、本市を含め北海道内9つの自治体と連携協定を締結するなど、上記理念を体現した取組により当該チームは札幌に深く浸透しており、今後も長きにわたって連携して札幌市の未来のまちづくりを考えていくことのできるプロスポーツチームであると判断される。 上記から、適切な時期に幅広く市民に波及する広報を展開することができるのは、株式会社コンサドーレ以外にない。 以上より、地方自治法施行令第167条の2第1項第2号の規定に基づき、上記業者との特定随意契約により調達することとする。			
根拠法令	地方自治法施行令第167条の2第1項第2号（予定価格100万円超の場合に記入）		
決 定 日	令和4年10月4日		